

情報公開文書

研究課題名 遺伝子多型に着目した糖化ストレスと骨格筋機能の関係性解明

研究対象者 2025 年度日本マスタース陸上競技選手権福岡大会で、上記研究に参加された方

医薬基盤・健康・栄養研究所では、上記研究で取得された情報を用いて研究を行います。今回の情報利用について、対象となる方に改めて直接ご説明して同意をいただく代わりに、本書により研究内容を公開します。情報の利用を希望されない場合やご質問がある場合は、末尾の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要

研究期間：理事長許可日～2028 年 3 月 31 日

意義・目的：糖化などの生体ストレス、遺伝子多型、身体組成、運動機能および生活習慣の関連を明らかにし、個人に応じた健康維持・疾病予防に役立つ基礎資料を得ることを目的とします。

研究代表者：摂南大学 農学部食品栄養学科 教授 藤林真美

当研究所の研究責任者：国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター 室長 畑本陽一

(2) 研究の方法

研究内容：本研究は多機関共同の観察研究であり、2025 年度福岡大会で取得された既存情報を、2026 年度愛媛大会で取得する情報と統合し、糖化ストレス、遺伝子多型、身体組成、運動機能、筋腱機能および生活習慣の関連を調査します。

利用する情報：血液検査情報（血糖値、HbA1c、血球成分、貧血の有無等）、生体ストレス指標（血中 AGEs 等）、遺伝子多型情報（GLO1、AGER、DDOST、ACTN3、COL1A1、PIEZO1 ほか）、栄養関連指標ならびにその発現産物（タンパク質等）、身体的特徴・体組成、運動歴・既往歴、運動機能・筋腱機能、筋スティフネス、食習慣・身体活動等の生活習慣情報、体力測定結果。

取得・提供方法：2025 年度福岡大会で文書による同意を得て取得した情報に、摂南大学で研究用 ID を付し、2026 年度愛媛大会の情報と統合した上で、パスワード設定等の安全管理措置を講じた電子データとして当研究所へ提供します。氏名、住所等の直接個人を特定できる情報および ID との対応表は提供されません。

利用開始予定日：理事長許可日以降

提供元・提供先：提供元は摂南大学（機関の長：学長 久保康之）、提供先は国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所です。

利用する者の範囲（各機関の研究責任者）：摂南大学（藤林真美・研究代表者）、順天堂大学（福典之）、京都大学（江川達郎）、早稲田大学（宮本直和）、東北大学（山田陽介）、淑徳大学（寶川美月）、電気通信大学（安藤創一）、国立健康・栄養研究所（畑本陽一）、明治安田厚生事業団体力医学研究所（須藤みず紀）、福岡大学（山本泰暉）の研究担当者。提供元は摂南大学、提供先は当研究所、利用機関はこれらの共同研究機関です。

情報管理の責任を有する者：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村祐輔

(3) 個人情報の取扱い

当研究所では研究用 ID が付された情報のみを使用し、氏名、住所等の直接個人を特定できる情報や ID との対応表は取り扱いません。遺伝子多型に関する情報を含め、研究情報は個人情報として適切に取り扱い、パスワード管理された機器等で厳重に管理します。

(4) 研究成果の公表・研究計画書等の閲覧

研究成果は学会や学術雑誌等で公表しますが、個人が特定される情報は公表しません。対象となる方または代理人は、他の研究対象者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書等入手・閲覧できます。ご希望の場合は、末尾の問い合わせ先へご連絡ください。

(5) 利用の停止

ご本人または代理人から申し出があった場合は、当該情報の利用および他の研究機関への提供を停止します。停止を希望される場合は、末尾の問い合わせ先へご連絡ください。ただし、個人を特定できない状態となった後や解析・公表後は、対応できない場合があります。利用を希望されないことにより不利益を受けることはありません。

(6) 問い合わせ先

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター 畑本陽一
〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3 番 17 号
電話：06-6384-1120
E-mail：yhatamoto@nibn.go.jp